

農業委員会だより

第74号
発行
令和6年3月25日
編集・発行
藤枝市農業委員会
藤枝市岡上山2-15-25
藤枝市役所南館1F
TEL:054-643-3269(直通)

藤枝市の経営耕地面積：972ha
藤枝市の総農家戸数：2,137戸
(2020年農林業センサス)



農業委員及び農地利用最適化推進委員による現地調査の様子
申請された許可案件について、現地調査等を行い、適正な審査に努めています。

～令和6年度 農業委員会受付日程のお知らせ～

農地法3・4・5条許可申請 許可後の計画変更承認申請 非農地証明申請
農業用施設証明 中間管理事業による賃借権設定 など

※日程は変更する場合があります。

受付締切日	年 月	委員による事前審査 ※1	地区代表委員会 ※2	総 会 ※3
3月21日(木)	令和6年 4月	2日(火)	9日(火)	15日(月)
4月19日(金)	5月	1日(水)	9日(木)	16日(木)
5月20日(月)	6月	5月31日(金)	7日(金)	14日(金)
6月20日(木)	7月	1日(月)	8日(月)	16日(火)
7月22日(月)	8月	1日(木)	8日(木)	15日(木)
8月20日(火)	9月	8月29日(木)	6日(金)	17日(火)
9月20日(金)	10月	1日(火)	8日(火)	15日(火)
10月21日(月)	11月	10月31日(木)	11日(月)	15日(金)
11月20日(水)	12月	2日(月)	9日(月)	16日(月)
12月18日(水)	令和7年 1月	12月26日(木)	9日(木)	17日(金)
1月20日(月)	2月	3日(月)	10日(月)	17日(月)
2月20日(木)	3月	3日(月)	10日(月)	17日(月)

※1 委員による事前審査：地区の農業委員ごとに申請内容を確認し必要に応じて現地調査や申請者への聞き取りをします。

※2 地区代表委員会：各地区の代表委員が全員で申請地の現地調査を行います。

※3 総会：農業委員全員で質疑、検討し多数決により許可の可否を決定します。



農業者年金に加入しませんか？

終身年金です。

80歳前に亡くなられた場合は遺族には死亡一時金が支払われます。

農業者年金で安心して
豊かな老後を！



農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

年間60日以上
農業に従事

国民年金第1号
被保険者

国民年金保険料
納付免税者を除く。

65歳未満

60歳以上は、国民年金の
任意加入被保険者

- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。
- あなたの老後生活への備えは十分ですか？

※1：農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金(付加年金保険料月額400円)への加入が必要です。
※2：農業者年金と国民年金基金(旧みどり年金を含む)及び個人型確定拠出年金(イデコ)とは重複加入できませんのでご注意ください。

パンフレットのご希望など詳細については、
農業委員会事務局 TEL:643-3269 までお問合せください。

全国農業新聞を
読んで
みませんか？



月4回金曜日発行
購読料月700円
(送料込み)

全国農業会議所が発行している農家の皆さんのための情報誌です。購読希望の方は、農業委員会事務局までご連絡下さい。

農業委員会
だより
市HPからも
ご覧になれます



編集後記

今年、元日から正月気分が吹き飛んだ方も多かったと思います。能登半島で発生した地震が農山村の賑わいを奪いました。年末年始と言え、帰省を中心とした交通情報ですが、年明けから被害情報一色になり、状況の把握と共にその甚大さに言葉を失いました。被害に遭われた方々のご無事を祈るばかりです。
私の担当地域も中山間地のため農業後継者の減少及び高齢化が進み休耕地が目立つようになりました。そうした中、十六年前より水田耕作者、町内会を中心として「本郷ふる郷普請の会」を設立しました。
会員が休耕地に花、野菜等を栽培したのち意欲のある希望者に引継ぎ、耕作を再開してもらいます。最近では約七百坪の休耕地にコスモスを植栽していましたが、耕作者が見つかったので水田に復帰させることができました。秋には稲刈りが行われ、来年度も稲作がおこなわれることとなります。
今後、少しでも明るい農村になることを願い活動を続けていきたいと思います。

瀧下 貞一郎 委員

地域計画の策定

～地域農業の将来について話し合いをしています～

農地は、食料生産に欠かせないものであるとともに、国土の保全や水源のかん養、景観の形成、文化の継承等の社会基盤として次の世代に確実に引き継いでいかなければなりません。

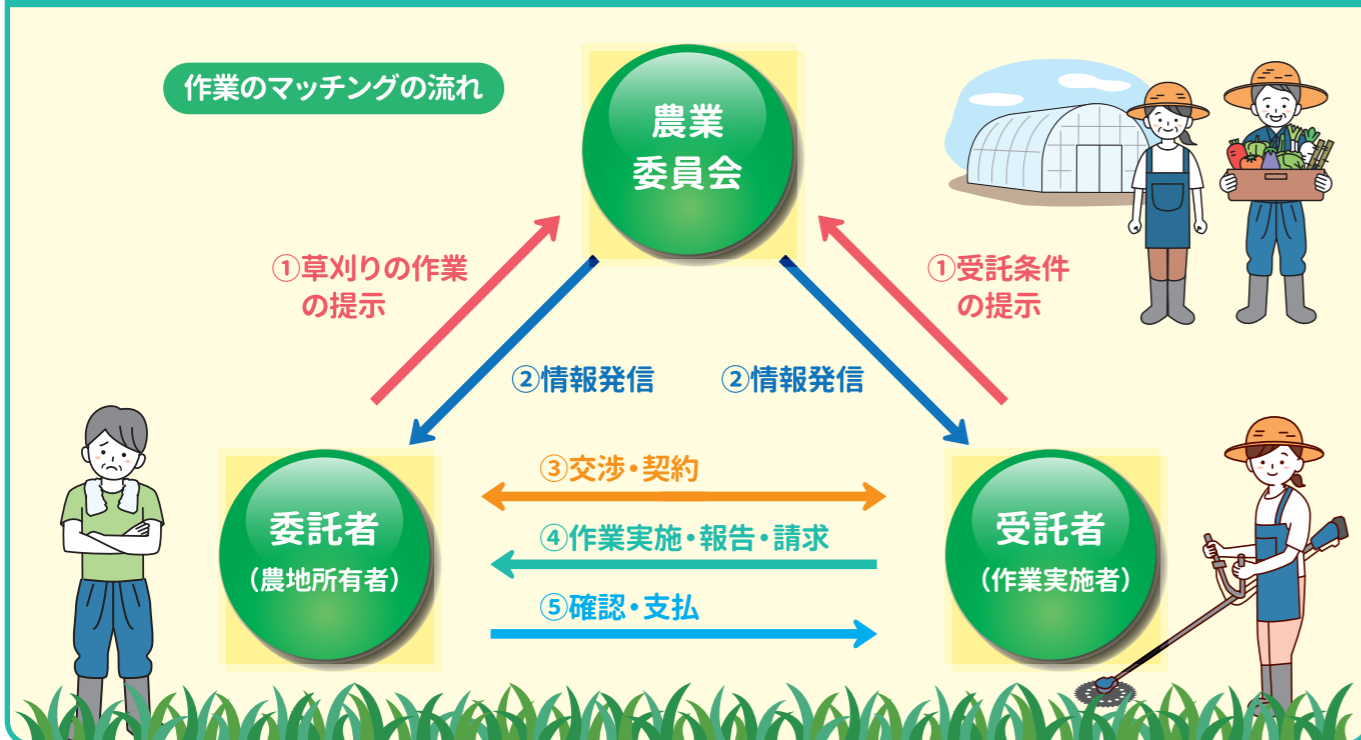
高齢化や人口減少の本格化により、農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される中で、農地が利用されやすくなるような取り組みを加速する必要があります。

そのために、農業関係の皆さんと、市内10地区において、「地域における農業の将来の在り方」や「地域の農地をどう利用していくか」を示す「地域計画」と「目標地図」の策定に向けて話し合いを進めています。



「藤枝市草刈りマッチング事業」

農地の草刈りが出来なくて困っている方、草刈りすることが出来る方を登録してマッチングします。
詳しくは農業委員会までご相談ください。



第24期農業委員会委員就任のお知らせ

前期委員の任期満了に伴い令和5年7月20日、第24期農業委員会委員として新たに31名が就任しました。
任期は令和8年7月19日までの3年間です。

※(農)は農業委員、(推)は農地利用最適化推進委員

- 農業委員会会長 海老名 正和
- 会長職務代理 松浦 久美子
- 瀬戸谷地区 (農)瀧下 貞一郎 (農)上山 優 (農)岡村 政子 (推)栗原 博司 (推)遠藤 錠二
- 稲葉地区 (農)杉村 金光 (推)成島 仁
- 葉梨地区 (農)池野 知司 (農)森田ふさ子 (推)福井 清純 (推)鈴木 主馬
- 広幡地区 (農)海老名正和(再掲) (農)石橋 正敏 (推)竹田 文義
- 藤枝・西益津地区 (農)西形 彰 (農)山川 智己 (推)中村 銀樹
- 青島地区 (農)松村 節生 (農)熊切 朝男 (推)大石 覚郎 (推)村松 俊明
- 高洲地区 (農)松浦久美子(再掲) (推)杉本 裕明
- 大洲地区 (農)臼井 郁夫 (農)田森 喜治 (推)大畑 政典
- 岡部地区 (農)大畑 富久 (推)栗原 英治 (推)長田 和男
- 朝比奈地区 (農)前島 豊 (推)桑山壽美男

会長就任の挨拶 藤枝市農業委員会



日ごろから本市農業委員会活動に格別の御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。このたびの農業委員改選に伴い、第24期藤枝市農業委員会会長となりました海老名正和です。

農業委員会会長に引き続き選出され、身に余る光栄でありますとともに、改めて責任の重大さを痛感しているところでございます。本市農業のさらなる発展及び振興のために、日々の業務を公正かつ適正に行っていく所存でございます。

さて、本市における農業の現状は、担い手不足や遊休農地の増加、さらには台風・ゲリラ豪雨等の自然災害、有害鳥獣による農作物への被害など、多岐にわたる課題に直面しており、加えて、円安等の影響により、エネルギーや資材等が高騰しており、農業経営は厳しさを増している状況にあります。

このような状況の中、本委員会には、関係機関及び地域の皆さんと連携し、「農地法に基づく許認可」、「担い手への農地の利用集積・集約化」、「新規就農者の支援」、「遊休農地の発生防止・解消並びに農地の適正利用」などの業務を通じ、地域の皆さんの農業経営の一助となるよう、活動してまいります。

また、「農業経営基盤強化促進法」が改正されたことに伴い、令和6年度までに、地域農業の将来の姿を描く「地域計画」を策定することとなりました。現在、農業委員、農地利用最適化推進委員が中心となり、地域の皆さんとともに、地域の農業と農地を将来に確実に引き継ぐため、各地区において話し合いを進めているところであります。

これまで、本委員会が築き上げてきた実績を引き継ぎ、新たに任命及び委嘱された農業委員17名・農地利用最適化推進委員14名の委員全員が一致団結して、藤枝市の農業の発展に、全力で取り組んでまいりますので、なお一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。